

第2回ワークショップ結果概要

東秋川橋西側区域

日 時：平成30年11月17日（土） 19時～21時

会 場：地蔵堂

参加者：9人

■会の流れ：

1. 開会
2. ワークショップの実施にあたって
3. 第1回ワークショップのふりかえり
4. グループワーク
 - (1) この地区の公共交通には、どのような機能や役割が必要だと思いますか？
 - (2) (1) で挙げた、この地区の公共交通に必要な機能や役割のうち、特に優先的に必要なものは何ですか？
5. 交通手段の事例紹介
6. ふりかえり、閉会

■資料説明

ワークショップの開催趣旨、ワークショップの実施方法等、第1回ワークショップにおいて詳説した事項を再度簡単に説明するとともに、第1回ワークショップにおける話し合いの結果を振り返った。

■グループワークの結果1：この地区の公共交通には、どのような機能や役割が必要だと思いますか？

「この地区の公共交通には、どのような機能や役割が必要だと思いますか？」との設問に対し、2つのテーブルに分かれ、テーブルごとに意見を出し合った。

■グループワークの結果2：グループワーク1で挙げた、この地区の公共交通に必要な機能や役割のうち、特に優先的に必要なものは何ですか？

「グループワーク1で挙げた、この地区の公共交通に必要な機能や役割のうち、特に優先的に必要なものは何ですか？」との設問に対し、引き続き同じテーブルごとに意見を出し合い、後にテーブルごとに発表の時間を設けることで、参加者の状況や意見を共有した。

テーブルごとの意見を集約すると、概ね次表のとおりとなった。

■「グループワーク１で挙げた、この地区の公共交通に必要な機能や役割のうち、特に優先的に必要なものは何ですか？」

○週１日程度、複数便運行する交通	・通院時に利用できる交通。 ・週１回でも良いから１日に複数便運行してほしい。
○地蔵堂を拠点とした複合的な地域コミュニティサービス	・地域の方、ボランティア等がドライバーとなり運行する車両の発着点として、地蔵堂を活用する。 ・移動販売車を呼ぶ、お茶飲み・将棋などができる交流の場、困ったことの相談・助け合いの場の提供など、地蔵堂において複合的な地域コミュニティサービスを展開する
○タクシー代の補助	・通院時等のタクシー代の補助 ・ドア to ドアの交通
○その他	・スーパーやコンビニの移動販売 ・車いすでも利用できる交通 ・緊急時にも対応できる交通 ・バス停への駐輪場の設置 ・将来の安心の確保 ・ワゴン車等の小型のるのバスを東秋川橋西側区域に入れる

■交通手段の事例紹介

グループワーク終了後、第３回以降のワークショップに向けて、各地の公共交通に対する取組事例の概要を紹介した。

■テーブル別結果概要 グループワーク１

テーブルＡ

対象者	交通のタイプ	頻度	目的地	その他
・車いすでも利用できる交通 ・（上記に関連して）付き添い、見守り等、同行者も同乗できる交通 ・緊急時（急病、けが等）にも対応できる交通	・ドア to ドアの交通 ・タクシーの補助 ・タクシー会社に目的地を登録し、スムーズに移動できる体制の構築 ・上記の利用について、市から補助	・１回／週程度 ・１本／時程度 ・行きだけでなく帰りも利用できるもの ・時間に多少の融通が利くもの ・毎日運行するもの ・病院やスーパーに定期的に行けるもの ・曜日、時間を決めて定期的に運行するもの	・病院 ・買物	・目的地等、必要なことを近所でまとめてくれる人がいると良い ・５年後、１０年後に安心して生活できるように ・数年後の近い将来のために
	・商業施設（いなかや、アルプス等）による送迎サービス ・スーパー、コンビニ等による移動販売			
-	・バス停に駐輪場設置	-	-	

テーブルB

交通のタイプ	その他
・小型のるのバス	・るのバスより細い道へ入れる ・停留所も身近に
・ドア to ドアの交通	・希望の時間に希望の所へ行けるネットワーク ・タクシーチケット配布
・相乗り	・週に1回の買い物ツアー ・病院へ行く車に便乗してスーパーへ
・地蔵堂を拠点とした複合的な地域コミュニティサービス	・地蔵堂を拠点として、コミュニティ活動と運転ボランティアを融合 ・輸送サービスの有償/無償は別途検討 ・独居高齢者のよりどころにする ・地蔵堂に週1回移動販売車を呼ぶ ・住民の足の確保に対応できる運転ヘルパー登録 ・市役所ではできないボランティアに期待

■テーブル別結果概要 グループワーク2

テーブルA

A.1回/週程度で、その1日に複数便（1本/時等）運行する交通	・通院時、1週間に1回位でいいので何便かほしい ・週に1回でもいいから1日に複数便運行してほしい
B.移動販売の導入	・移動コンビニのようなものがほしい ・スーパー、コンビニ等の移動販売
C.タクシーの補助	・通院時等のタクシー代の補助
D.車いすでも利用できる交通	-
E.緊急時にも対応できる交通	-
F.駐輪場の設置	・駐輪場がバス停にあればよい
G.将来の安心の確保	・近い将来の安心

テーブルB

A.地蔵堂を拠点とした複合的な地域コミュニティサービス	・地蔵堂を拠点とし、ボランティア等による運転（相乗り）をするだけでなく、移動販売車を呼ぶ、お茶飲み・将棋・困ったことの相談や助け合いの場の提供など、複合的な地域コミュニティサービスを展開する
B.相乗り	・相乗りで買い物に行けるような仕組みづくり
C.ドア to ドアの交通	-
D.小型のるのバス	・ワゴン車等の小型のるのバスを東秋川橋西側区域に入れる

■第2回ワークショップの様子

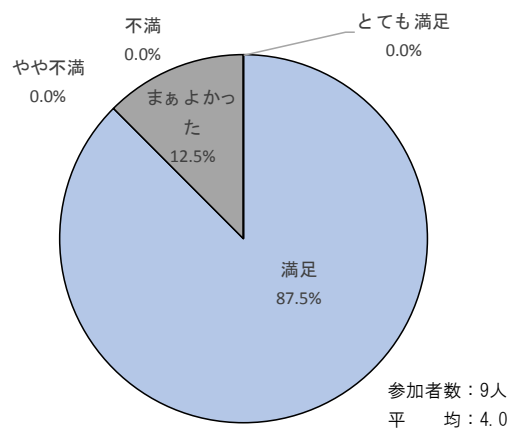


■参加者の感想（アンケート結果）

今日のワークショップの全体的な満足度はいかがでしたか？

5. とても満足 4. 満足 3. まあよかった
2. やや不満 1. 不満

平均は、とても満足＝5点、満足＝4点、まあよかった＝3点、やや不満＝2点、不満＝1点として合計し、回答数で割ったもの



○今回、ご自身の中で、気づいたこと、発見したことは何ですか？

- ・多数の意見は大事。
- ・自分だけの考えではむずかしい
- ・意外とタクシーに期待している人が多いということ

○ファシリテータ（進行役）やほかの参加者の発言で、特に印象に残っている発言があれば、ご記入ください。

- ・地域コミュニティまでふくめて考えられたら素晴らしいと思う。課題は多いと思うが。
- ・地藏堂を拠点とすること
- ・公共バスの話が出ませんでしたね。（道が狭いのが頭にある）皆出なかった。
- ・車いすになった時どうしようか？

○本日の企画・運営で、良かった点、感じた課題をお教えてください。

- ・夢を語れたのはよかった。
- ・参加者の発表!!
- ・それぞれの人が意見を言えたこと